

**Don't Worry. Be happy♡
尾花沢小学校秋季大運動会**

9月12日、尾花沢小学校で開催された運動会。今年は、児童自ら新型コロナウイルス感染症予防対策を考え、競技のやり方にソーシャルディスタンスを取り入れたり、応援合戦では大声を出さずに演舞で競ったりと、工夫を凝らししました。コロナ禍の中でも一人ひとりが精一杯競技し、仲間と一緒に盛り上がる姿は、大会スローガン「Don't Worry. Be happy♡」そのものだったようです。



(宮沢小学校)

(玉野小学校)

**腰が痛い、けど楽しい!!
玉野小・宮沢小で稲刈り体験**

玉野小と宮沢小でそれぞれ春に植えた稲が収穫期を迎え、稲刈り体験が行われました。玉野小ではみちのく村山農協青年部の方から鎌の使い方を教えていただき、稲刈りに挑戦。泥に足を取られ転びそうになりつつも黙々と収穫を進めました。宮沢小では農事組合法人「魁」の皆さんの指導で、地元で誕生した「さわのはな」の刈り取りを体験。手作業の大変さと楽しさを同時に学びました。

おばなざわ日記 *Obanazawa Diary*

あなたのまわりの、身近な話題や出来事などをどしどしお寄せください!

☎ 総合政策課 ☎ 22-1111

**かぼちゃを転がして無病息災!
丹生地区の伝統行事「かぼちゃころがし」**

丹生の八幡神社で毎年旧暦8月15日(中秋の名月)に豊作に感謝する行事として行っている「かぼちゃころがし」。今年は10月1日に行われました。コロナ禍の中でも伝統を絶やしてはいけないと、区長など関係者に限って少人数で開催。神事後、皆で境内から石段の下に向かって勢い良くかぼちゃを転がし、健康長寿、無病息災、地区民が安心して暮らせるようにと祈りました。



**「プエルバス」がやってきた
おもだか保育園 光る絵本展**

9月17日、絵本「えんとつ町のプエル」をテーマにした「プエルバス」がおもだか保育園を訪れました。バスの外装には絵本のキャラクターのイラストが描かれており、バス内部では光るパネルイラスト41枚が展示されています。この絵本展は、7月豪雨で被害を受けた地域を勇気づけようと企画され、照明を落としたり車内に入った園児たちは、光に浮かびあがる絵本のイラストに見入っていました。



**今年もおいしいそばを期待!
そば豊作祈願祭**

9月28日、徳良湖畔にある高宮農場のそば畑で、そば豊作祈願祭が行われました。ここに植えられている種子は、宝栄牧場で雑種交配されないように育てている「原種最上早生」。尾花沢そば研究会「ゆう遊三味会」では、これを市内で栽培し、そばを打って「オール尾花沢産」のそばを提供しています。尾花沢そばの甘み、香りが楽しめる新そばの季節が間もなくやって来ます。



**住宅に被害を受けた市民へ
7月豪雨災害義援金を贈呈**

このたび、日本赤十字社より山形県を通じて尾花沢市に7月の豪雨災害義援金が配分され、市に直接いただいた義援金とあわせて、今回床上、床下浸水被害を受けた住宅4軒へお届けしました。9月17日、菅根市長が被害にあわれたお宅を訪れて義援金を手渡し、被害状況をお聞きしながら被害者のご苦労をいただきました。



**元気で長生きしてくださいね!
百歳の賀詞伝達**

今年度満百歳を迎えられる10人の方々へ、内閣総理大臣の賀詞が伝達されました。菅林トミ子さん(上町5)のお宅では、訪問した菅根市長から賀詞と記念品が手渡されると、家族みんなで喜び、トミさんをお祝いしました。トミさんの長生きの秘訣は「好き嫌いしないで何でも食べること」だそうです。また、今年度白寿を迎えられる13人の方々には、山形県知事と尾花沢市長の賀詞が贈られました。

